

介護技術講座『すぐにつかえる介助法』



けいはんな介護講座

office@kaigo-shikaku.net

基礎習得編

受講生募集

会場： 富雄駅前教室（近鉄富雄駅バスターミナル側出口 大阪方面へ線路沿い徒歩2分以内）

『すぐにつかえる介助法・基礎習得編』は、

「介助法とは、介助する側、介助を受ける側の双方が安全・安楽であり、科学的根拠に基づき、残存機能の届かない部分に直接的に補助する行為である。」の定義に則り、これを介護の現場で活用、実践できる知識と技術の習得を目的とし、介護現場での負担軽減と実践力の向上を目指すための介護技術講座です。

《研修のプロセス》

手技ごとにステップ①～③を繰り返し、定義の実践を実技演習から修得を目指します。

ステップ①

定義を解説により知識として理解する。

ステップ②

実技演習で定義の実践と体感を繰り返す。

ステップ③

手技を確認しながら事例に応用する視野を広げる。

（※ここでいう「定義」とは、やり方や方法論ではなく、人の身体構造や運動力学、重力の影響等をいいます。）

《受講対象者》 ○参加資格や介護経験は不問です。

受講料：受講1回 1500円 2回コース 2500円

講座カリキュラム（時間：全日程9：30～12：00）

年月日	講義内容
2019年1月21日 (木曜日) 「介護する側、される側の負担軽減に役立つ介助」 ・臥位の介助 ・座位の介助	① 《講義》「ひとの動きと身体にかかる負荷の理解」 *意識している動きと無意識の動き *ひとのからだの重さの理解と捉え方 *介護するひとのからだの動き *介助者の動きが被介助者に与える影響 ② 《演習・基礎》 *負荷を軽減する介護者のからだの動き、からだの使い方 *ベッド上でのひとの動きの介助（水平移動・上方移動を含む） *座位でのひとの動きの介助（座位の交換・姿勢の立て直し等） *質疑応答から事例を検討し、実技演習をしながら事例に応じた介助を考察する。
2019年12月5日 (木曜日) 「介護する側、される側の負担軽減に役立つ介助」 ・立位の介助 ・生活の中での移乗の介助	① 『立位の理解』《講義・演習》 *ひとの構造上からみた立位の理解 *ひとの動きの理解と立位支持の理解 ② 《演習・基礎》 *負荷を軽減する介護者のからだの動き、からだの使い方 *利用者の残存機能に応じた立位の介助 *様々な場面を想定した移乗の介助 *質疑応答から事例を検討し、実技演習をしながら事例に応じた介助を考察する

《 受講申し込み書 》（やさしくこうざ）

《FAX 0742-53-8110》

フリーダイヤル 0120-83-4953

住所	〒	—	受講希望日（希望日に○印をつけてください。） 令和元年・11月21日（木） ・12月5日（木）
フリガナ 氏名			生年月日 男・女 年 月 日生
連絡先	自宅電話番号	()	携帯電話 — —

株式会社けいはんなヘルパーステーション
けいはんな介護講座事務局

〒631-0078 奈良県奈良市富雄元町2丁目3-31 富喜和第2ビル4階
☎0742-53-8112